

## 【所信】

2017年度 副理事長 長澤 貴生

昨年放送されたNHK大河ドラマ「真田丸」により、私たちの地域は大きな変化を迎えております。県内外から多くの観光客が訪れ、上田が広く知られるきっかけとなり、全国的にも注目を集める地域となりました。この上田の地に育ち、また生活している事を誇りに思う事で更に地域資産が生かされ、地域の魅力を発信する良い機会に直面しています。

明るい豊かな社会の実現に向け活動し続けてきた上田青年会議所は昨年、新たな指針として「人が集う上田 JC へ」を打ち出しました。人が継続的に集う事により、お互いが繋がり、知恵や技術などの力を結集でき、地域を思い、魅力ある活動を実行、発信していく事で地域の活力向上へと導くものと考えます。

私たち上田青年会議所の先輩が立ち上げた活動の一つに、上田を代表する市民祭として「市民総参加・市民総和楽」の目的のもと、継続している『上田わっしょい』があり多くの市民が集う重要な場となっております。近年は真田ブランドの影響もあり観光客も増加していますが、「真田丸」放映後の今後も県内外問わず参加者が増え、更に盛り上げていく為には、目的を再認識し、目標を定め、市民の変化するニーズを捉え、行政を含めた各組織が責任を持ち、心から連携をとり準備する必要を感じます。

これから到来する機会にも、未来を見据え、臆する事なく率先して行動し、常にあらゆる事象に備え続ける上田青年会議所でありたいと考えます。これが私たち青年経済人の使命であると信じ、同志と共に活動に取り組んで参ります。